

2022ワールドオールスタージョッキーズ出場外国騎手プロフィール



騎手名 デヴィッド・イーガン
David Egan

主な騎乗国 イギリス

国籍 アイルランド

生年月日 1999年6月19日

プロフィール

父ジョンは現役騎手、祖父と母は障害競走の調教師、母方の叔父にリチャード・ヒューズ調教師(元騎手、2013年、14年にワールドスーパージョッキーズシリーズに出場し、13年は総合優勝)と競馬に縁の深いファミリーに生まれる。

イギリス・ニューマーケットの競馬学校を経て、2016年に騎手免許を取得。ロジャー・ヴェリアン厩舎の見習騎手となり、2017年には見習騎手チャンピオンのタイトルを獲得。

翌2018年に初重賞勝ちを果たし、2021年にはミシュリフとのコンビで世界最高賞金額のサウジカップ(当時はリストッド競走、今年よりG1に昇格)を制すると、続くドバイシーマクラシックでは自身初となるG1競走勝利を達成(2着クロノジェネシス、3着ラヴズオンリーユー)。同年、同馬とのコンビで英インターナショナルステークスも制覇。

日本での騎乗および本シリーズへの参戦(WSTSを含む)は今回が初となる。

成績

2021シーズン (イギリス) 539戦52勝 獲得賞金:£2,316,910(勝利数20位)

2022シーズン (イギリス) 251戦29勝 獲得賞金:£971,737(勝利数23位)

7月31日終了現在

主なG1勝ち鞍

競走名	年・騎乗馬
ドバイシーマクラシック Dubai Sheema Classic	2021 ミシュリフ (Mishriff)
英インターナショナルステークス International Stakes	2021 ミシュリフ (Mishriff)

2022ワールドオールスタージョッキーズ出場にあたってのコメント

日本と世界の騎手が競う、ワールド・オールスター・ジョッキーズに参加できることを、とても光栄に思います。
個人としてもWAS選抜の一員としても、良い結果を出せるように全力で騎乗しますので応援よろしくお願ひいたします。